



2021年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月12日

上場会社名 株式会社 コスモス薬品

上場取引所 東

コード番号 3349 URL <http://www.cosmospc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横山 英昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 柴田 太 TEL 092-433-0660

四半期報告書提出予定日 2021年1月14日 配当支払開始予定日 2021年2月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期第2四半期の連結業績(2020年6月1日～2020年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第2四半期	364,175	12.0	18,292	52.9	19,547	49.1	13,072	49.0
2020年5月期第2四半期	325,269	9.0	11,965	2.9	13,110	2.9	8,771	2.6

(注) 包括利益 2021年5月期第2四半期 13,081百万円 (48.9%) 2020年5月期第2四半期 8,783百万円 (2.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第2四半期	330.12	
2020年5月期第2四半期	221.50	

(注) 当社は2020年6月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が2020年5月期の期首時点で行われていたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年5月期第2四半期	315,325	157,569	50.0
2020年5月期	320,283	145,675	45.5

(参考) 自己資本 2021年5月期第2四半期 157,569百万円 2020年5月期 145,675百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期		50.00		60.00	110.00
2021年5月期		27.50			
2021年5月期(予想)				27.50	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2020年6月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、2020年5月期の配当状況につきましては、当該株式分割前の株式数で記載しております。

3. 2021年5月期の連結業績予想(2020年6月1日～2021年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	723,000	5.6	29,100	0.0	31,600	0.1	21,780	1.6	550.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年5月期2Q	40,000,800 株	2020年5月期	40,000,800 株
期末自己株式数	2021年5月期2Q	401,704 株	2020年5月期	401,668 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年5月期2Q	39,599,096 株	2020年5月期2Q	39,599,132 株

(注)当社は2020年6月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
上記は当該株式分割が2020年5月期の期首時点で行われていたと仮定して算定した株式数を記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予測に関する事項につきましては、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
3. 補足情報	9
商品区分別売上状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い政府や各地方自治体が外出自粛要請等を発信したことにより、企業活動や個人消費が大きく収縮する事態が生じました。これによる経済への悪影響は、しばらく続くものと予想しております。

このような状況だからこそ、当社グループはローコストオペレーションの更なる推進によって価格競争力を高め、消費者にとって「安くて、近くて、便利なドラッグストア」となれるよう力を注いでまいりました。

また、店舗スタッフは、自身が新型コロナウイルスに感染するリスクがありながらも、衛生関連商品や外出自粛による家庭での生活必需品の需要の高まりに応えるべく、可能な限り普段と変わらないサービスレベルでの営業継続を目指してまいりました。

出店戦略につきましては、自社競合による一時的な収益性の低下も厭わず、次々と新規出店を行いました。同時に、新商圏への店舗網拡大を図ってまいりました。これにより、新規出店につきましては、関東地区に8店舗、中部地区に13店舗、関西地区に7店舗、中国地区に3店舗、四国地区に2店舗、九州地区に3店舗の合計36店舗となりました。また、インバウンド需要の比率が高かった2店舗を閉店したことにより、当第2四半期連結累計期間末の店舗数は1,092店舗となりました。

なお、当社グループは事業区分が単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,641億75百万円（前年同四半期比12.0%増）、営業利益は182億92百万円（同52.9%増）、経常利益は195億47百万円（同49.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は130億72百万円（同49.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

- ① 当第2四半期連結会計期間末における総資産は3,153億25百万円となり、前連結会計年度末に比べて49億58百万円減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金が124億43百万円減少し、商品が30億95百万円、その他流動資産（未収入金等）が15億92百万円、有形固定資産が29億3百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は1,577億56百万円となり、前連結会計年度末に比べて168億51百万円減少いたしました。この主な要因は、買掛金が150億45百万円、その他流動負債（未払消費税等）が19億56百万円、長期借入金が7億43百万円減少し、未払法人税等が9億96百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は1,575億69百万円となり、前連結会計年度末に比べて118億93百万円増加いたしました。この主な要因は、利益剰余金の増加等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて124億43百万円減少し、396億78百万円（前年同四半期比130.9%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は6億52百万円（前年同四半期は138億74百万円の獲得）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益192億21百万円、減価償却費67億14百万円等の増加要因、たな卸資産の増加31億5百万円、仕入債務の減少150億45百万円、その他（未収入金の増加額等）38億54百万円、法人税等の支払額50億25百万円等の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は89億79百万円（前年同四半期比30.6%減）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出86億21百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は28億11百万円（前年同四半期比1.2%増）となりました。

これは、長期借入金の返済による支出7億43百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出8億80百万円、配当金の支払額11億87百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月期の連結業績予想につきましては、2020年7月10日に公表した連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,122	39,678
売掛金	108	78
商品	53,338	56,433
貯蔵品	222	215
その他	8,359	9,951
流動資産合計	114,150	106,357
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	142,945	147,635
土地	25,723	25,900
その他（純額）	16,706	14,741
有形固定資産合計	185,374	188,278
無形固定資産		
投資その他の資産	268	293
敷金及び保証金		
敷金及び保証金	13,365	13,319
建設協力金		
建設協力金	3,671	3,664
その他		
その他	3,452	3,411
投資その他の資産合計	20,489	20,395
固定資産合計	206,132	208,967
資産合計	320,283	315,325
負債の部		
流動負債		
買掛金	136,532	121,487
1年内返済予定の長期借入金	1,486	1,486
未払法人税等	5,763	6,759
店舗閉鎖損失引当金	366	236
その他	17,801	15,844
流動負債合計	161,950	145,814
固定負債		
長期借入金	5,574	4,831
退職給付に係る負債	1,160	1,250
資産除去債務	1,705	1,754
その他	4,217	4,104
固定負債合計	12,657	11,941
負債合計	174,607	157,756

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,178	4,178
資本剰余金	4,610	4,610
利益剰余金	137,185	149,070
自己株式	△238	△238
株主資本合計	145,736	157,620
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	1
退職給付に係る調整累計額	△62	△53
その他の包括利益累計額合計	△60	△51
純資産合計	145,675	157,569
負債純資産合計	320,283	315,325

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年6月1日 至2020年11月30日)
売上高	325,269	364,175
売上原価	260,684	290,551
売上総利益	64,584	73,623
販売費及び一般管理費	52,619	55,330
営業利益	11,965	18,292
営業外収益		
受取利息	32	28
受取手数料	363	406
不動産賃貸料	624	623
固定資産受贈益	187	171
その他	344	408
営業外収益合計	1,552	1,639
営業外費用		
支払利息	35	31
不動産賃貸原価	226	224
解約違約金	75	48
その他	70	80
営業外費用合計	408	383
経常利益	13,110	19,547
特別利益		
受取保険金	2	10
特別利益合計	2	10
特別損失		
固定資産除却損	34	16
災害による損失	17	13
店舗閉鎖損失	31	123
店舗閉鎖損失引当金繰入額	84	183
特別損失合計	167	336
税金等調整前四半期純利益	12,945	19,221
法人税等	4,174	6,149
四半期純利益	8,771	13,072
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,771	13,072

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	8,771	13,072
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
退職給付に係る調整額	11	9
その他の包括利益合計	12	9
四半期包括利益	8,783	13,081
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,783	13,081

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年6月1日 至 2019年11月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年6月1日 至 2020年11月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,945	19,221
減価償却費	6,602	6,714
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	98	104
店舗閉鎖損失引当金の増減額（△は減少）	84	183
受取利息及び受取配当金	△32	△28
支払利息	35	31
災害による損失	17	13
受取保険金	△2	△10
固定資産除却損	34	16
店舗閉鎖損失	31	123
売上債権の増減額（△は増加）	△6	30
たな卸資産の増減額（△は増加）	277	△3,105
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,440	△15,045
その他	△388	△3,854
小計	18,255	4,393
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△35	△31
法人税等の支払額	△4,359	△5,025
災害損失の支払額	△14	△33
保険金の受取額	27	44
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,874	△652
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,516	△8,621
有形固定資産の売却による収入	—	1
建設協力金の支払による支出	△102	△205
建設協力金の回収による収入	186	212
敷金及び保証金の差入による支出	△403	△463
敷金及び保証金の回収による収入	213	486
その他	△314	△389
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,936	△8,979
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△743	△743
自己株式の取得による支出	—	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△944	△880
配当金の支払額	△1,089	△1,187
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,777	△2,811
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,840	△12,443
現金及び現金同等物の期首残高	19,022	52,122
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,182	39,678

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 補足情報

商品区分別売上状況

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)		(参考) 前期 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
医薬品	50,633	15.6	57,044	15.7	105,186	15.4
化粧品	34,542	10.6	35,378	9.7	69,568	10.2
雑貨	52,245	16.1	56,810	15.6	109,080	15.9
一般食品	183,921	56.5	211,004	57.9	392,627	57.4
その他	3,927	1.2	3,937	1.1	7,940	1.1
計	325,269	100.0	364,175	100.0	684,403	100.0